

1 n は自然数とする。 $\frac{n}{6}, \frac{n^2}{196}, \frac{n^3}{441}$ がすべて自然数となるような n のうち最小のものを求めよ。

2 705, 1453, 4785 のいずれを割っても、余りが 25 となる自然数のうち、最大のものを求めよ。

3 1 から 240 までの 240 個の自然数の積 $N=1 \cdot 2 \cdot 3 \cdots \cdots \cdots 240$ について、 N を素因数分解したとき、素因数 3 の個数を求めよ。

4 次の等式を満たす自然数 x, y の組をすべて求めよ。 $4x+5y=100$

5 等式 $4x+2y+z=15$ を満たす自然数 x, y, z の組をすべて求めよ。

6 次の等式を満たす自然数 x, y の組をすべて求めよ。 $\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{5}$

7 次の方程式の整数解をすべて求めよ。 $xy+3x-4y=18$

8 次の等式を満たす自然数 x, y の組をすべて求めよ。 $x^2-4y^2=21$

9 a, b が互いに素な自然数のとき、 $\frac{3a+7b}{2a+5b}$ は既約分数であることを示せ。

10 n は自然数とする。 n^2+n+6 と $n+5$ の最大公約数として考えられる数をすべて求めよ。

11 $11n+28$ と $4n+7$ の最大公約数が 5 になるような 50 以下の自然数 n をすべて求めよ。

12 n は 2 以上の自然数とする。10 進数の 218 を n 進法で表すと $332_{(n)}$ となる。 n を求めよ。

13 次の個数を 10 進数で答えよ。

- (1) 2 進法で表したとき、6 桁(この 6 は 10 進数)となるような数の個数
- (2) 5 進法で表したとき、4 桁(この 4 は 10 進数)となるような数の個数

14 次の式を筆算で計算せよ。

- | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| (1) $201_{(3)} + 122_{(3)}$ | (2) $1044_{(5)} + 2104_{(5)}$ | (3) $6354_{(7)} + 3246_{(7)}$ |
| (4) $453_{(6)} - 124_{(6)}$ | (5) $7654_{(8)} - 5765_{(8)}$ | (6) $42031_{(5)} - 3412_{(5)}$ |
| (7) $573_{(8)} \times 11_{(8)}$ | (8) $3012_{(4)} \times 13_{(4)}$ | (9) $1032_{(5)} \times 24_{(5)}$ |
| (10) $1163_{(7)} \div 25_{(7)}$ | (11) $3041_{(5)} \div 21_{(5)}$ | (12) $43021_{(5)} \div 101_{(5)}$ |

15 3 桁の自然数 N を 7 進法で表すと $a0b_{(7)}$ となり、5 進法で表すと、逆の並びの $b0a_{(5)}$ となる。 a, b を求めよ。また、 N を 10 進法で表せ。

16 次の合同式を満たす x を、それぞれの法 m において、 $x \equiv a \pmod{m}$ の形で表せ。ただし、 a は m より小さい自然数とする。

- (1) $7x \equiv 3 \pmod{5}$
- (2) $5x \equiv 15 \pmod{13}$
- (3) $4x \equiv 8 \pmod{12}$

17 n は自然数とする。合同式を用いて、次のことを証明せよ。

- (1) $2^{6n-5} + 3^{2n}$ は 11 の倍数
- (2) $4^{n+1} + 5^{2n-1}$ は 21 の倍数

1 n は自然数とする。 $\frac{n}{6}, \frac{n^2}{196}, \frac{n^3}{441}$ がすべて自然数となるような n のうち最小のものを求めよ。

解答 $n=42$

解説

$\frac{n}{6}$ が自然数であるから、 $n=2 \cdot 3 \cdot k$ (k は自然数) とおける。

$\frac{n^2}{196} = \frac{2^2 \cdot 3^2 \cdot k^2}{2^2 \cdot 7^2} = \frac{3^2}{7^2} k^2$ が自然数であるから、 $k=7l$ (l は自然数) とおける。

ゆえに $n=2 \cdot 3 \cdot 7 \cdot l$

このとき、 $\frac{n^3}{441} = \frac{2^3 \cdot 3^3 \cdot 7^3 \cdot l^3}{3^2 \cdot 7^2} = 2^3 \cdot 3 \cdot 7 \cdot l^3$ は自然数となる。

よって、 $l=1$ のとき n の最小値は $n=42$

2 705, 1453, 4785 のいずれを割っても、余りが 25 となる自然数のうち、最大のものを求めよ。

解答 68

解説

$705 - 25 = 680, 1453 - 25 = 1428, 4785 - 25 = 4760$

よって、680, 1428, 4760 の最大公約数が求める自然数である。

3 つの数を素因数分解すると

$680 = 2^3 \cdot 5 \cdot 17, 1428 = 2^2 \cdot 3 \cdot 7 \cdot 17, 4760 = 2^3 \cdot 5 \cdot 7 \cdot 17$

これらの最大公約数、すなわち求める自然数は $2^2 \cdot 17 = 68$

3 1 から 240 までの 240 個の自然数の積 $N = 1 \cdot 2 \cdot 3 \cdots \cdots 240$ について、 N を素因数分解したとき、素因数 3 の個数を求めよ。

解答 116 個

解説

1 から 240 までの自然数のうち、

3 の倍数の個数は、240 を 3 で割った商で 80

3^2 の倍数の個数は、240 を 3^2 で割った商で 26

3^3 の倍数の個数は、240 を 3^3 で割った商で 8

3^4 の倍数の個数は、240 を 3^4 で割った商で 2

よって、 N を素因数分解したときの素因数 3 の個数は

$80 + 26 + 8 + 2 = 116$ すなわち 116 個

4 次の等式を満たす自然数 x, y の組をすべて求めよ。 $4x + 5y = 100$

解答 $(x, y) = (5, 16), (10, 12), (15, 8), (20, 4)$

解説

$4x + 5y = 100$ から $4x = 5(20 - y)$ ①

$x > 0$ であるから $5(20 - y) > 0$ ゆえに $y < 20$

①において、 $4x$ は 4 の倍数であるから、 $5(20 - y)$ は 4 の倍数である。

よって $y = 4, 8, 12, 16$

①から $y = 4$ のとき $x = 20, y = 8$ のとき $x = 15,$

$y = 12$ のとき $x = 10, y = 16$ のとき $x = 5$

したがって $(x, y) = (5, 16), (10, 12), (15, 8), (20, 4)$

5 等式 $4x + 2y + z = 15$ を満たす自然数 x, y, z の組をすべて求めよ。

解答 $(x, y, z) = (1, 1, 9), (1, 2, 7), (1, 3, 5), (1, 4, 3), (1, 5, 1), (2, 1, 5), (2, 2, 3), (2, 3, 1), (3, 1, 1)$

解説

$y \geq 1, z \geq 1$ であるから $4x = 15 - 2y - z \leq 15 - 2 \cdot 1 - 1 = 12$

ゆえに $x \leq 3$

x は自然数であるから $x = 1, 2, 3$

[1] $x = 1$ のとき $2y + z = 11$

$z \geq 1$ であるから $2y = 11 - z \leq 11 - 1 = 10$

ゆえに $y \leq 5$

y は自然数であるから $y = 1, 2, 3, 4, 5$

よって $(y, z) = (1, 9), (2, 7), (3, 5), (4, 3), (5, 1)$

[2] $x = 2$ のとき $2y + z = 7$

$z \geq 1$ であるから $2y = 7 - z \leq 7 - 1 = 6$

ゆえに $y \leq 3$

y は自然数であるから $y = 1, 2, 3$

よって $(y, z) = (1, 5), (2, 3), (3, 1)$

[3] $x = 3$ のとき $2y + z = 3$

$z \geq 1$ であるから $2y = 3 - z \leq 3 - 1 = 2$

ゆえに $y \leq 1$

y は自然数であるから $y = 1$

よって $(y, z) = (1, 1)$

以上から $(x, y, z) = (1, 1, 9), (1, 2, 7), (1, 3, 5), (1, 4, 3), (1, 5, 1), (2, 1, 5), (2, 2, 3), (2, 3, 1), (3, 1, 1)$

6 次の等式を満たす自然数 x, y の組をすべて求めよ。 $\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{5}$

解答 $(x, y) = (6, 30), (30, 6), (10, 10)$

解説

$\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{5}$ の両辺に $5xy$ を掛けると $5y + 5x = xy$

すなわち $xy - 5x - 5y = 0$ 変形すると $(x-5)(y-5) = 25$

x, y は自然数であるから、 $x-5, y-5$ は整数で、 $x-5 \geq -4, y-5 \geq -4$ である。

ゆえに $(x-5, y-5) = (1, 25), (25, 1), (5, 5)$

よって $(x, y) = (6, 30), (30, 6), (10, 10)$

7 次の方程式の整数解をすべて求めよ。 $xy + 3x - 4y = 18$

解答 $(x, y) = (5, 3), (10, -2), (6, 0), (7, -1), (3, -9), (-2, -4), (2, -6), (1, -5)$

解説

方程式は次のように変形できる。

$$(x-4)(y+3) + 12 = 18$$

$$\text{すなわち } (x-4)(y+3) = 6$$

x, y は整数であるから、 $x-4, y+3$ も整数である。

ゆえに $(x-4, y+3) = (1, 6), (6, 1), (2, 3), (3, 2), (-1, -6), (-6, -1), (-2, -3), (-3, -2)$

よって $(x, y) = (5, 3), (10, -2), (6, 0), (7, -1), (3, -9), (-2, -4), (2, -6), (1, -5)$

8 次の等式を満たす自然数 x, y の組をすべて求めよ。 $x^2 - 4y^2 = 21$

解答 $(x, y) = (5, 1), (11, 5)$

解説

左辺を因数分解して $(x+2y)(x-2y) = 21$

x, y は自然数であるから、 $x+2y$ は 3 以上の自然数、 $x-2y$ は整数である。

ゆえに $(x+2y, x-2y) = (3, 7), (7, 3), (21, 1)$

よって $(x, y) = (5, -1), (5, 1), (11, 5)$

x, y は自然数であるから $(x, y) = (5, 1), (11, 5)$

9 a, b が互いに素な自然数のとき、 $\frac{3a+7b}{2a+5b}$ は既約分数であることを示せ。

解答 略

解説

$$3a+7b = (2a+5b) \cdot 1 + a+2b$$

$$2a+5b = (a+2b) \cdot 2 + b$$

$$a+2b = b \cdot 2 + a$$

よって、 $3a+7b$ と $2a+5b$ の最大公約数は a と b の最大公約数に等しい。

a と b は互いに素であるから、最大公約数は 1 である。

ゆえに、 $3a+7b$ と $2a+5b$ の最大公約数は 1 であるから、分母と分子は互いに素である。

したがって、分数 $\frac{3a+7b}{2a+5b}$ は既約分数である。

10 n は自然数とする。 n^2+n+6 と $n+5$ の最大公約数として考えられる数をすべて求めよ。

解答 1, 2, 13, 26

解説

$$n^2+n+6=(n+5)(n-4)+26$$

よって、 n^2+n+6 と $n+5$ の最大公約数は、 $n+5$ と 26 の最大公約数に等しい。
したがって、最大公約数として考えられる数は、26 の約数の 1, 2, 13, 26 である。
ここで、 $n+5$ と 26 の最大公約数を g とすると、例えば

$$n+5=7 \text{ すなわち } n=2 \text{ のとき } g=1$$

$$n+5=6 \text{ すなわち } n=1 \text{ のとき } g=2$$

$$n+5=13 \text{ すなわち } n=8 \text{ のとき } g=13$$

$$n+5=26 \text{ すなわち } n=21 \text{ のとき } g=26$$

となる。

よって、求める数は 1, 2, 13, 26

11 $11n+28$ と $4n+7$ の最大公約数が 5 になるような 50 以下の自然数 n をすべて求めよ。

解答 $n=2, 12, 17, 22, 27, 32, 37, 47$

解説

$$11n+28=(4n+7)\cdot 2+3n+14, \quad 4n+7=(3n+14)\cdot 1+n-7, \\ 3n+14=(n-7)\cdot 3+35$$

よって、 $11n+28$ と $4n+7$ の最大公約数は、 $n-7$ と 35 の最大公約数に等しい。

$35=5\cdot 7$ であるから、 $n-7$ は 5 の倍数であるが、7 の倍数でない。

また、 $-6 \leq n-7 \leq 43$ であるから

$$n-7=-5, 5, 10, 15, 20, 25, 30, 40$$

よって $n=2, 12, 17, 22, 27, 32, 37, 47$

12 n は 2 以上の自然数とする。10 進数の 218 を n 進法で表すと $332_{(n)}$ となる。 n を求めよ。

解答 $n=8$

解説

$$218=3\cdot n^2+3\cdot n^1+2\cdot n^0$$

$$\text{整理すると } n^2+n-72=0$$

$$\text{すなわち } (n+9)(n-8)=0$$

$$n \text{ は } 2 \text{ 以上の自然数であるから } n=8$$

13 次の個数を 10 進数で答えよ。

(1) 2 進法で表したとき、6 桁(この 6 は 10 進数)となるような数の個数

(2) 5 進法で表したとき、4 桁(この 4 は 10 進数)となるような数の個数

解答 (1) 32 個 (2) 500 個

解説

(1) 2 進法で表したとき、6 桁となる数は、1□□□□□₍₂₎ の□に 0 または 1 を入れた数である。

このような数の個数は $2^5=32$ (個)

(2) 5 進法で表したとき、4 桁となる数は、○□□□₍₅₎ の○に 1, 2, 3, 4 のいずれかを、□に 0, 1, 2, 3, 4 のいずれかを入れた数である。

このような数の個数は $4 \times 5^3=500$ (個)

14 次の式を筆算で計算せよ。

$$\begin{array}{lll} (1) 201_{(3)}+122_{(3)} & (2) 1044_{(5)}+2104_{(5)} & (3) 6354_{(7)}+3246_{(7)} \\ (4) 453_{(6)}-124_{(6)} & (5) 7654_{(8)}-5765_{(8)} & (6) 42031_{(5)}-3412_{(5)} \\ (7) 573_{(8)} \times 11_{(8)} & (8) 3012_{(4)} \times 13_{(4)} & (9) 1032_{(5)} \times 24_{(5)} \\ (10) 1163_{(7)} \div 25_{(7)} & (11) 3041_{(5)} \div 21_{(5)} & (12) 43021_{(5)} \div 101_{(5)} \end{array}$$

$$\begin{array}{llll} \text{解答} & (1) 1100_{(3)} & (2) 3203_{(5)} & (3) 12633_{(7)} \\ & (4) 33114_{(5)} & (5) 6523_{(8)} & (6) 111222_{(4)} \\ & (7) 121_{(5)} & (8) 421_{(5)} & (9) 30423_{(5)} \\ & (10) 1163_{(7)} & (11) 3041_{(5)} & (12) 43021_{(5)} \end{array}$$

解説

$$\begin{array}{lll} (1) 201_{(3)}+122_{(3)}=1100_{(3)} & (2) 1044_{(5)}+2104_{(5)}=3203_{(5)} & (3) 6354_{(7)}+3246_{(7)}=12633_{(7)} \\ \begin{array}{r} 201 \\ + 122 \\ \hline 1100 \end{array} & \begin{array}{r} 1044 \\ + 2104 \\ \hline 3203 \end{array} & \begin{array}{r} 6354 \\ + 3246 \\ \hline 12633 \end{array} \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} (4) 453_{(6)}-124_{(6)}=325_{(6)} & (5) 7654_{(8)}-5765_{(8)}=1667_{(8)} \\ \begin{array}{r} 453 \\ - 124 \\ \hline 325 \end{array} & \begin{array}{r} 7654 \\ - 5765 \\ \hline 1667 \end{array} & \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} (6) 42031_{(5)}-3412_{(5)}=33114_{(5)} & (7) 573_{(8)} \times 11_{(8)}=6523_{(8)} \\ \begin{array}{r} 42031 \\ - 3412 \\ \hline 33114 \end{array} & \begin{array}{r} 573 \\ \times 11 \\ \hline 573 \\ 573 \\ \hline 6523 \end{array} & \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} (8) 3012_{(4)} \times 13_{(4)}=111222_{(4)} & (9) 1032_{(5)} \times 24_{(5)}=30423_{(5)} \\ \begin{array}{r} 3012 \\ \times 13 \\ \hline 21102 \\ 3012 \\ \hline 111222 \end{array} & \begin{array}{r} 1032 \\ \times 24 \\ \hline 4233 \\ 2114 \\ \hline 30423 \end{array} & \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} (10) 1163_{(7)} \div 25_{(7)}=32_{(7)} & (11) 3041_{(5)} \div 21_{(5)}=121_{(5)} & (12) 43021_{(5)} \div 101_{(5)}=421_{(5)} \\ \begin{array}{r} 32 \\ 25 \overline{) 1163} \\ 111 \\ \hline 53 \\ 53 \\ \hline 0 \end{array} & \begin{array}{r} 121 \\ 21 \overline{) 3041} \\ 21 \\ \hline 44 \\ 42 \\ \hline 21 \\ 21 \\ \hline 0 \end{array} & \begin{array}{r} 421 \\ 101 \overline{) 43021} \\ 404 \\ \hline 212 \\ 202 \\ \hline 101 \\ 101 \\ \hline 0 \end{array} \end{array}$$

15 3 桁の自然数 N を 7 進法で表すと $a0b_{(7)}$ となり、5 進法で表すと、逆の並びの $b0a_{(5)}$ となるという。 a, b を求めよ。また、 N を 10 進法で表せ。

解答 $a=2, b=4, N=102$

解説

$a0b_{(7)}$ は 7 進数であるから $1 \leq a \leq 6, 0 \leq b \leq 6$

$b0a_{(5)}$ は 5 進数であるから $1 \leq b \leq 4, 0 \leq a \leq 4$

よって $1 \leq a \leq 4, 1 \leq b \leq 4 \dots \dots \text{ ① }$

N を 10 進法で表すと

$$N=a0b_{(7)}=a \cdot 7^2+0 \cdot 7^1+b \cdot 7^0=49a+b$$

$$N=b0a_{(5)}=b \cdot 5^2+0 \cdot 5^1+a \cdot 5^0=25b+a$$

ゆえに $49a+b=25b+a$ 整理すると $2a=b$

これと ① を満たす整数 a, b の組は $(a, b)=(1, 2), (2, 4)$

[1] $(a, b)=(1, 2)$ のとき

$$N=49 \cdot 1+2=51$$

これは 2 桁の数であり、適さない。

[2] $(a, b)=(2, 4)$ のとき

$$N=49 \cdot 2+4=102$$

これは 3 桁の数であり、適する。

したがって $a=2, b=4, N=102$

16 次の合同式を満たす x を、それぞれの法 m において、 $x \equiv a \pmod{m}$ の形で表せ。ただし、 a は m より小さい自然数とする。

$$(1) 7x \equiv 3 \pmod{5} \quad (2) 5x \equiv 15 \pmod{13} \quad (3) 4x \equiv 8 \pmod{12}$$

$$\begin{array}{lll} \text{解答} & (1) x \equiv 4 \pmod{5} & (2) x \equiv 3 \pmod{13} \\ & (3) x \equiv 2, 5, 8, 11 \pmod{12} \end{array}$$

解説

$$(1) 7x \equiv 3 \pmod{5} \text{ の両辺に } 3 \text{ を掛けて } 21x \equiv 9 \pmod{5}$$

$$21x \equiv 1 \cdot x \equiv x \pmod{5}, 9 \equiv 4 \pmod{5} \text{ であるから } x \equiv 4 \pmod{5}$$

$$(2) 15 \equiv 2 \pmod{13} \text{ であるから } 5x \equiv 2 \pmod{13}$$

$$\text{両辺に } 8 \text{ を掛けて } 40x \equiv 16 \pmod{13}$$

$$40x \equiv 1 \cdot x \equiv x \pmod{13}, 16 \equiv 3 \pmod{13} \text{ であるから } x \equiv 3 \pmod{13}$$

別解 5 と 13 は互いに素であるから、 $5x \equiv 15 \pmod{13}$ の両辺を 5 で割ると $x \equiv 3 \pmod{13}$

(3) 下の表より、 $4x \equiv 8 \pmod{12}$ となるのは、 $x=2, 5, 8, 11$ のときである。

x	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
$4x$	0	4	8	12 \equiv 0	16 \equiv 4	20 \equiv 8	24 \equiv 0	28 \equiv 4	32 \equiv 8	36 \equiv 0	40 \equiv 4	44 \equiv 8

よって $x \equiv 2, 5, 8, 11 \pmod{12}$

別解 $4x \equiv 8$ より $4x-8 \equiv 0$ つまり $4(x-2) \equiv 0 \pmod{12}$

したがって、 $4(x-2)$ が 12 の倍数となるので、 $x-2$ が 3 の倍数となればいい。
つまり、 $x-2 \equiv 0 \pmod{3}$ より $x \equiv 2 \pmod{3}$

17 n は自然数とする。合同式を用いて、次のことを証明せよ。

$$(1) 2^{6n-5}+3^{2n}$$

$$(2) 4^{n+1}+5^{2n-1}$$

$$(1) 2^{6n-5}+3^{2n} \equiv 2 \cdot 2^{6(n-1)}+(3^2)^n \equiv 2 \cdot 64^{n-1}+9^n$$

$$\equiv 2 \cdot (-2)^{n-1}+(-2)^n$$

$$\equiv -(-2)^n+(-2)^n \equiv 0 \pmod{11}$$

よって、 $2^{6n-5}+3^{2n}$ は 11 の倍数である。

$$(2) 4^{n+1}+5^{2n-1} \equiv 4^2 \cdot 4^{n-1}+5 \cdot 5^{2(n-1)}$$

$$\equiv 16 \cdot 4^{n-1}+5 \cdot 25^{n-1}$$

$$\equiv -5 \cdot 4^{n-1}+5 \cdot 4^{n-1} \equiv 0 \pmod{21}$$

よって、 $4^{n+1}+5^{2n-1}$ は 21 の倍数である。